

地元の味、ホッとするね！



大井幼稚園にて



大井町 議会だより

- 第4回定例会 P 2
条例案や補正予算案を可決
一般質問 このが聞きたい P 6
6人が町政を問う！
議会活動報告 P10
ぎかいCAFE開催など

町のこの人あの人 P12
スポーツで地域とつながり、

仲間との絆を大切にしていきたい
馬場地区

高橋 俊雄さん

E-mail gikai@town.oi.kanagawa.jp

URL <https://town.oi.kanagawa.jp/site/gikai/>

この広報は、再生紙を使用しています。

第6次総合計画後期基本計画を可決

まちづくりは、新たなステージへ

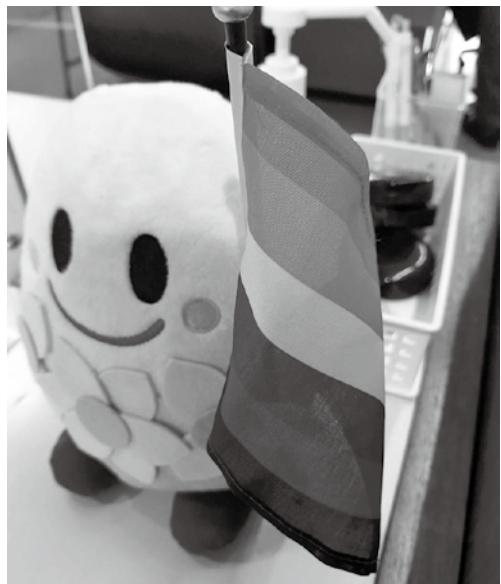
*本町の第6次総合計画の後期5年間における施策の方向を定めるものであり、町議会条例の規定に基づき議会条例の規定を求めるもの

大井町第6次総合計画
後期基本計画
(賛成11・反対1)

総合計画

会議内容	1件
総合計画条例	5件
協議補正予算	4件
ほか	6件

第4回定例会
12月2日～4日



性的マイノリティの社会運動を象徴する旗「レインボーフラッグ」

- 問 後期基本計画で特定地域型保育事業所の検討を新たに加えた理由は。
- 答 色々なケースを想定して体制を整備するため。
- 問 人口減少を食い止めるために見合った施策に取り組んでいく。
- 答 相応の事業をきちんと取り組まないと到達しないと思うが。
- 問 新しい項目が8つ増えているが、これまでのやり方で目標を達成できるのか。
- 答 実施計画の中でローリングをかけてい

- 問 前期基本計画に対する町長の評価は。
- 答 0点とは言わないが、思つたようにできなかつた。
- 問 御殿場線の運行数の目標が現状維持になっているが、そこから一歩進んだ考えは。
- 答 利用者が少ない現状ではあるが、高齢化の進展に伴い公共交通の重要性は増しているため、公共交通計画の改訂に向けて議論を進めしていく。
- 問 自治会担当職員制度について、これまでの取組みと今後の展望は。
- 答 自治会担当職員制度については、地域の課題把握に努めており、

の時代に即しているかを考えながら、取り組んでいく。

第4回定例会

自治会ごとに課題点に差異があることが分かった。課題を改めて整理した上で、新しい取組みを進めていきたい。

問 治自会加入率の目標値が68%となつているが、これを実現するための方策は。

答 まちづくりや自治会の活動について広く情報発信することで加入率を少しでも上げていく。

問 安定供給が課題となつていて、ジビエを学校給食に取り入れる考えは。

問 販路拡大が新規に挙げられているが、今後の課題は。

問 利用時間の拡大を視野に入れるなど、本來の制度の目的に沿つた運営になるように条例を制定すべきでは。

問 保育園留学による督促手数料の廃止に伴う関係条例の整備に関する条例

問 証明書等の交付等に係る事務の委託の廃止に関する協議

問 家庭内における介護の負担軽減についての具体的な記載が必要ではないか。

問 販路拡大が新規に挙げられているが、今後の課題は。

問 利用時間の拡大を視野に入れるなど、本來の制度の目的に沿つた運営になるように条例を制定すべきでは。

問 保育園留学による督促手数料の廃止に伴う関係条例の整備に関する条例

問 証明書等の交付等に係る事務の委託の廃止に関する協議

問 証明書等の交付等に係る事務の委託の廃止に関する協議

3

議会だより 第226号

答 今後とも地域包括支援センターにおける相談業務の充実に努めていく。

条 例

大井町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例

例 (賛成10・反対2)



ジビエ販路拡大の核となる「あしがらジビエ工房」

大井町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例一部を改正する条例
(賛成11・反対1)

*条例で引用する児童福祉法の条項等が改正されたため、所要の改正を行うもの

問 本町における地域限定保育士の数は。

答 国家戦略特区制度による地域限定保育士は1名と認識している。

大井町社会教育委員条例の一部を改正する条例

例 (賛成全員)

*社会教育委員の定数を見直すなどの改正を行うもの

大井町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
(賛成全員)

*省令の改正により、母子保健法上の健康診査を利用開始時等の健

康診断とみなすことが可能となつたため、条例の一部を改正するもの

この改正によって、受けるべき大事な健診が省かれるなどの問題が生じないか。

協 議

小田原市と大井町との証明書等の交付等に係る事務の委託の廃止に関する協議

例 (賛成全員)

*社会教育委員の定数を見直すなどの改正を行うもの

大井町社会教育委員条例の一部を改正する条例
(賛成全員)

*社会教育委員の定数を見直すなどの改正を行うもの

大井町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
(賛成全員)

*省令の改正により、母子保健法上の健康診

査を利用開始時等の健

康診断とみなすことが可能となつたため、条例の一部を改正するもの

この改正によって、受けるべき大事な健診が省かれるなどの問題が生じないか。

協 議

小田原市と大井町との証明書等の交付等に係る事務の委託の廃止に関する協議

例 (賛成全員)

*社会教育委員の定数を見直すなどの改正を行うもの

大井町社会教育委員条例の一部を改正する条例
(賛成全員)

*社会教育委員の定数を見直すなどの改正を行うもの

大井町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
(賛成全員)

*省令の改正により、母子保健法上の健康診

査を利用開始時等の健

康診断とみなすことが可能となつたため、条例の一部を改正するもの

この改正によって、受けるべき大事な健診が省かれるなどの問題が生じないか。

大井町と松田町との証明書等の交付に係る事務の委託の廃止に関する協議（賛成全員）

大井町と箱根町の証明書等の交付等に係る事務の委託の廃止に関する協議（賛成全員）

*歳入は、各種補助金の交付決定額等の増減額を計上。歳出は、職員給与費等の増減額や緊急性のある事業に係る経費を計上

問 上大井小学校の修繕料（漏水修理）について、児童への影響は。

答 屋内消火栓の系統で、水道水への影響はなく、特に問題はない。

問 道路維持工事費の執行残を減額するが、まだ修繕すべき箇所があるのでは。

答 小規模な補修は修繕費で対応し、工事請負費については計画的に進めている。

問 不動産売払収入について、売払いに至った経緯、理由、具体的な面積は。

答 進入路の隅切り部分が欲しいという要望があり、町が所有する不動産約10・06平方メートルを売却した。

問 公園管理委託料1200万円の減額理由は。

答 県の補助事業の見直しにより、就労相談員の配置事業が追加されたため。

問 *職員の給与条例の改定に伴い、歳入歳出とともにその所要額を計上し、歳出においては、事業実績に基づき国庫への返納金について計上するもの

問 大井町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）（賛成全員）

問 大井町介護保険特別会計補正予算（第3号）（賛成全員）

問 *職員の給与条例の改定に伴い、歳入歳出との給与条例の改定に伴い、歳入歳出ともに、その所要額を計上するもの



より親しまれる公園へ。今後の管理体制に注目！

水道事業会計補正予算（第2号）（賛成全員）

*給与改定に伴う人件費等の増額を計上するとともに、給水費や設備の更新工事にかかる所要額を計上するもの

公共下水道事業会計補正予算（第2号）（賛成全員）

*給与改定に伴う人件費の増額を計上するとともに、管渠費や総係費の増額を計上するもの



第2回臨時会・審議議案と結果

第2回臨時会

11月20日

会議内容
条例 2件

問 大井町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例（賛成全員）
*人事院勧告を勘案し、職員の給与を改定するもの
答 通勤手当の片道5キロ未満、10キロ未満の区分が改正された理由は。
きがなかつたためと考えられる。

問 *会計年度任用職員の給与についても、引き上げ後の常勤職員との均衡を図るため、所要の改正をするもの
答 人事院勧告どおりの改定で、民間との開きが改定で、民間との開きがなかつたためと考えられる。

大井町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例（賛成全員）
*人事院勧告を勘案し、職員の給与を改定するもの

大井町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例（賛成全員）
*会計年度任用職員の給与についても、引き上げ後の常勤職員との均衡を図るため、所要の改正をするもの

問 改定による予算総額に占める人件費の割合は。
答 約3・37%の伸び率を見込んでおり、その割合は25%前後と考えられる。

条例

問 改正による人件費の影響額は。
答 およそ1500万円ほどの増と見込んでいる。

審議した議案と審議結果

○は賛成 ×は反対 欠は欠席
伊藤奈穂子議長は、採決に加わりません。

臨時会・定例会の別	議案番号	議案名	議員名（議席順）と審議結果												審議結果
			笠井裕太	諸星光浩	鈴木武夫	大石舞	黒岩陣太郎	重田有紀	和田紀昭	山崎真弘	岡田幸二	鈴木磯美	牧野一仁	清水亜樹	
第2回臨時会	62	大井町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○ 可決
	63	大井町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○ 可決
第4回定期会	64	大井町第6次総合計画後期基本計画について	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○ 可決
	65	大井町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例について	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○ 可決
	66	督促手数料の廃止に伴う関係条例の整備に関する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○ 可決
	67	大井町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例について	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○ 可決
	68	大井町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○ 可決
	69	大井町社会教育委員条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○ 可決
	70	小田原市と大井町との証明書等の交付等に係る事務の委託の廃止に関する協議について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○ 可決
	71	南足柄市と大井町との証明書等の交付等に係る事務の委託の廃止に関する協議について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○ 可決
	72	大井町と松田町との証明書等の交付等に係る事務の委託の廃止に関する協議について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○ 可決
	73	大井町と箱根町との証明書等の交付等に係る事務の委託の廃止に関する協議について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○ 可決
	74	令和7年度大井町一般会計補正予算（第3号）	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○ 可決
	75	令和7年度大井町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○ 可決
	76	令和7年度大井町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○ 可決
	77	令和7年度大井町介護保険特別会計補正予算（第3号）	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○ 可決
	78	令和7年度大井町水道事業会計補正予算（第2号）	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○ 可決
	79	令和7年度大井町公共下水道事業会計補正予算（第2号）	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○ 可決

議会の映像配信 はじめました。



町民の皆様にとって「より身近な議会」となることを目指し、一般質問における映像配信をはじめています。映像は、テレビ（湘南ケーブルネットワーク※1）とWebサイト（※2）の両方でご覧いただけます。

※1 湘南ケーブルネットワークは、別途加入が必要です。既に加入済みの方は、電子番組表（EPG）でご確認ください。

※2 大井町議会のホームページから（外部リンク先URL <https://oimachigikai.com/>）ご覧いただけます。なお、本会議終了後から、1週間程度で配信します。



一般質問

6人が町政を問う！

町長 8月に生成AI基礎研修を実施した。行政サービスにおけるAIの導入は。

問 行政事務におけるAI活用の現状は。

町長 文章生成AI「exaBase」を導入し、全職員が利用可能。文章要約、作成、校正、翻訳、エクセル関数作成などに活用している。

町長 報告書や周知文、契約仕様書などの定型文書作成にAIを活用しており、作業時間が大幅に短縮された。

問 職員のスキル育成は。

町長 アンケートやワーケーションの結果、報整理の取組みは。

問 改築に向けた進捗は。

町長 今後の形を残しつつ、散歩のついでに誰でも立ち寄れる場所にすると、いう方向性でまとまり、耐震補強とトイレ改修を含む基本設計に入っている。

町長 方針は。

問 改築後の利活用の展示、物販などを通し情報発信をめざす。



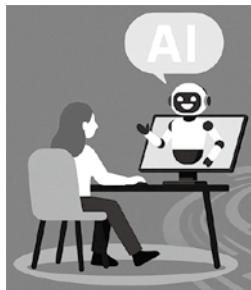
かさい ゆうた 議員
笠井 裕太 議員

A

まずは職員が生成AIを身近なものにすることである応用可能性を検討・展開する

Q

行政におけるAI活用の現状と、住民サービスへの展開は



AI活用で、行政事務の効率化と質の向上をめざす



くろいわ 黒岩 じんたろう 隊太郎 議員

Q

安全で充実した学校生活を送るために環境整備は

A 教育の質を高める上で非常に重要な

問 通学路の安全 チェックや改善計画は。 学校とともに令和4年度 をピークに減少傾向に ある。学年別認知件数 の割合は小学校の低学 年がやや高め。中学校 では1年生の割合がや や高い傾向で、要因と しては小学校段階でス マートフォン保有率の 増加が挙げられる。い ジめを受けた側に立つ て積極的に認知するこ とに努め、子どもサ ポートドックを通じて 未然に防ぐ取組みをして いる。

問 小中学校における 热中症対策は。 教育長 屋内運動場全 体を冷却する空調設備 の導入が今後の課題とな っている。令和15年まで 国の補助対象として 設定されているので、 早めに取り組みたいと 考えている。

問 いじめに関する実 態調査と報告状況は。 教育長 令和6年度間 題行動・不登校調査によると認知件数は小中

や遅刻の連絡、学校

から保護者へのメッ セージ、アンケート機 能、地域協力者を含め たチャネル運用機能で

のPTA専用チャネル、 中学校に限ったことで は部活動ごとの専用 チャネルなどを設定し、 運用している。教職員 の働き方改革の一環と して本アプリの成果を 実感しているとともに、 運用の仕方の可能性を探っていきたいと考え ている。



安全でより充実した 学校生活を送るために



おおいし 大石 まい 舞 議員

Q

就学援助制度の認定方法改善、内容の充実は

A 他市町村の状況等を調査し 改善等を図っていきたい

問 就学援助の全国平均受給率は約13%だが、 本町はその半分に満たない。審査方法に問題がある。児童手当や児童扶養手当、養育費等も収入に加算して審査している。これは全国的にも極めて珍しく、 国が手当額を増額したことでも不認定になる事態も起きている。問題意識はないのか。

なった例もあるがどう 考えるのか。

としては社会福祉協議会を通じ必要な方に届けている。

問 妊婦検診補助の方式変更や金額拡充は。 【水道料金及び下水道使用料の減免制度について】

町長 令和8年度をめどに受診券方式への移行を進めている。補助金額については県の推奨する11万1千円以上の金額で検討を進めている。

問 減免制度創設は。 【水道料金及び下水道使用料の減免制度について】

町長 現時点では考えていない。

問 本町は所得でなく 収入で審査している。

問 生理用品は生活必需品のため、トイレットペーパー等と同様に学校や公共施設に配置すべきでは。

町長 学校では保健室



子どものための 就学援助制度改善を



しみず あき樹 議員

Q

町長公約の学校給食費 完全無償化の実現は

A

国の交付金を活用し
完全無償化をめざしたい

問

町長は学校給食費の完全無償化を公約に掲げている。

国は小学校の給食費無償化を実施する方向で進めていくが、本町の無償化に向けての検討状況は。

町長 国の制度設計や

財政措置が大きく影響する。現時点で詳細が通知されていないため、

国具体的な運用方法を注視している。

問 公約の完全無償化は、実現するのか。

町長 国の交付金を活用し、小中学校の完全無償化をめざしたい。

問 学校給食費を公会計化すべきでは。

町長 公会計化へ向けて準備を進めている。

問

地場産食材の使用率は。

町長 令和6年度の使用率は18・2%。引き続き地場産食材を使用するよう関係団体と連携しながら努めていく。

町長 【おおい児童

コミニユニティクラブ

建設について】

新施設の建物規模

を縮小するようだが児童や職員に影響しないか。



大井町の学校給食

問

多目的スペースは設けるべきと考えるが。

町長 必要性を感じているが、諸事情などにより検討が必要。

上すると考えている。

町長 多目的スペースは設けるべきと考えるが。

本年4月、本町議会は創設から70年を迎えます。人に例えれば「古希」に当たる節目であり、初代議長・牧野豊三郎氏から現議長まで32代を数える歴史は、32代目で開催された第69回

本年4月、本町議会は創設から70年を迎えます。人に例えれば「古希」に当たる節目であり、初代議長・牧野豊三郎氏から現議長まで32代を数える歴史は、32代目で開催された第69回

本年4月、本町議会は創設から70年を迎えます。人に例えれば「古希」に当たる節目であり、初代議長・牧野豊三郎氏から現議長まで32代を数える歴史は、32代目で開催された第69回



大井町議会70年を目前にして



本年4月、本町議会は創設から70年を迎えます。人に例えれば「古希」に当たる節目であり、初代議長・牧野豊三郎氏から現議長まで32代を数える歴史は、32代目で開催された第69回



本会議場の様子



過去の成果を評価するとともに、変化する社会に対応できる議会へ進化する好機です。透明性の確保や住民参加

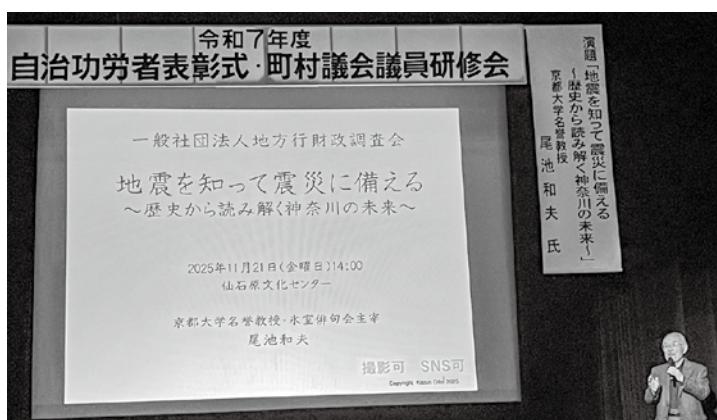
の拡大、危機対応力の向上などに努めること

で、町民の皆様からの信頼に応えていきたいと考えています。

今後も町民・議会・行政が協働し、次の世

代に誇れる地域社会を築いていきましょう。

令和7年度自治功労者表彰式・町村議会議員研修会



11月21日、箱根町仙石原文化センターにて、京都大学名誉教授で地
震学者が専門の尾池和夫氏による「地震を知って震災に備える」歴史
から読み解く神奈川の未来～」を演題とした

11月21日、箱根町仙
石原文化センターにて、
京都大学名誉教授で地
震学会委員長、政府の東
京電力福島第一原子力発電
所における事
故調査・検証委員会委員長
などを務められた尾池氏か
ら、科学的なリスク評価の
重要性を強調し、行政と連携して防災計
画を見直す必要性をお話い
ただきました。

まず、地震は地下10キロから15キロの岩盤割れで発生し、火山活動も同じ深さでマグマが動くということ。地
下10キロの距離感としては飛行機が上空を飛

ぶ高さの1万メートルと同じで、上空か地下
かの違いであるとのこ
とです。そして地球の
生き立ちから、大陸が
北半球に向かって動いて
いることや、日本は
プレートが重なる複雑な地質構造で成り立つ
ていて地震が頻発する
地域であることを知ることです。今後のリスクを評価していくと、南海トラフ巨大地震は2040年～60年頃発生の可能性が高いとのことです。富士山近辺には大きなマグマだまりが存在し、東日本大震災の際に連動しひ、最新のデータによるリスク評価を知り、安全な町づくり安心な防災体制の構築へ向けていく必要性を改めて

いたしました。
これまで、地震は地下10キロから15キロの岩盤割れで発生し、火山活動も同じ深さでマグマが動くということ。地
下10キロの距離感としては飛行機が上空を飛

研修会が実施されました。
地震学会委員長、政府の東京電力福島第一原子力発電所における事
故調査・検証委員会委員長

と安心について考える
と安全は行政が確保していくもの、安心は備蓄などを通して個人が醸成していくものと捉えます。大切なのは情報公開です。福島原発沖は地震の可能性があるにも関わらず、被害想定から外されていたことが指摘されています。



足柄上郡町村議会議長会広聴委員会研修会

令和8年1月15日、松田町役場にて足柄上郡町村議会議長会主催の広聴委員会研修会が開催され、広報広聴常任委員会広聴分科会の委員が参加しました。講師の金井茂樹氏（一般社団法人自治体広報広聴研究所）による講義は、自治体議会における広聴活動の重要性と実務的手法について分かりやすく示してくださいました。大変有意義でした。



先進自治体を視察

黒岩 陣太郎

令和7年10月9日、企画経済常任委員会の行政視察で、岩手県陸前高田市を訪問しました。調査項目は、東日本大震災からの復興状況について、住民とともに防災訓練を行い、避難行動や情報伝達方法についての理解を深めています。訓練には、地域住民を対象としたワークショップも含まれています。住民と協力して地域の特性に合った防災計画が策定されており、地域ごとのリスクに基づいた具体的な対策が講じられています。防災局長からは、何より大切なのは地域



陸前高田市は、2011年3月11日の東日本大震災で甚大な被害を受けました。視察では、復興に関する取組みなどを確認しました。

商業施設や公共施設も再建されています。被災者同士の交流を促進するためのコミュニティセンターやイベントが設けられており、地域の絆を強める活動が行われています。陸前高田市では、住民参加型の防災対策が強化

されています。具体的な取組みとしては、定期的に住民とともに防

災訓練を行い、避難行動や情報伝達方法についての理解を深めています。訓練には、地域住民を対象としたワークショップも含まれています。住民と協力して地域の特性に合った防災計画が策定されており、地域ごとのリスクに基づいた具体的な対策が講じられています。防災局長からは、何より大切なのは地域

コミュニティの強化であると伺いました。



翌日は、TSUNAMIメモリアルを視察しました。震災の津波によつてもたらされた悲劇を記憶し、追悼するための重要な場所です。このメモリアルを訪れると、震災の惨状や、地域の人々がどのように影響を受けたかを深く考えさせられます。

視察が終わり献花台に献花をし、そこから望む三陸の海は穏やかでした。



リラックスした雰囲気のなかで、参加者と意見が交換しやすくなるよう、議会報告会・意見交換会をワールドカフェ方式に見直して、今年で3年目となります。

今年度は、多くの町民の皆様に親しまれている大井中央公園を会場としました。

広聴分科会

リラックスした雰囲気のなかで、参加者と意見が交換しやすくなるよう、議会報告会・意見交換会をワールドカフェ方式に見直して、今年で3年目となります。今年度は、多くの町民の皆様に親しまれている大井中央公園を会場としました。

広聴分科会

会広聴分科会では、大井町議会基本条例に基づき、開かれた議会、また町民の皆様とともに歩む議会をめざして、議会報告会・意見交換会「ぎかい CAFE」を令和7年11月8日（土）に開催しました。

全2回開催することとし、まず、第1回目を10月11日（土）に予定しましたが、雨で中止となつてしましました。そして、第2回目を開催したところ、少し肌寒い陽気ではありました

が、9時のオープン前から皆様に参加を頂き、予定時間を過ぎるまで貴重なご意見を頂戴しました。皆様のご意見は、議会活動等の参考にさせていただきます。今後の開催も創意工夫を重ね、広聴に努めてまいります。

（鈴木磯美）

リラックスした雰囲気のなかで、参加者と意見が交換しやすくなるよう、議会報告会・意見交換会をワールドカフェ方式に見直して、今年で3年目となります。今年度は、多くの町民の皆様に親しまれている大井中央公園を会場としました。

広聴分科会

町のこの人 あの人

現役を毎年参加する
子どもたちの指導員はも
ちろん現役の指導員か
らも慕われる存在です。
息子さんも創設期の
ジュニアアリーダーとし
てキャンプをはじめ各
イベントを通して、良

●趣味は父親の影響もあり写真撮影で「自分にしか撮れない風景」をテーマに、時間を作っては北海道へ撮影旅行に出掛けます。最

●現在はスポーツ推進委員の一員として、町民スポーツ大会、町民健康マラソンなど、各種スポーツイベントにて指導に従事しています。また、総合体育館にて仲間と週2回バドミントンで、汗を流しています。

スポーツ推進委員の
高橋俊雄さんを紹介し
ます。



馬場地区
たかはし としお さん

近は町内を自転車で散策し隠れた景勝地を探しているとのこと。趣味が高じて銀座のギャラリーで個展を開くなど活動的な面もあります。

スポーツで地域とつながり、

仲間との絆を大切にしていきたい

紅葉の大井町 根岸山



お詫びと訂正

議会だより第225号に次の誤りがございました。皆様には、ご迷惑をお掛けしましたことを深くお詫びし、ここに訂正いたします。

表紙及びP16 町のこの人あの人
誤 福島 逸男（いつお）さん
正 福島 逸男（はやお）さん

議会だよりへの意見募集

大井町議会では、町政及び議会の情報を皆様にお伝えするため、「議会だより」を年4回発行しております。より分かりやすい広報誌となるよう、町民の皆様の声をお聞かせください。応募は、電子メール（gikai@town.oj.kanagawa.jp）、郵送、持参、FAXのいずれかでお願いします。様式は任意で結構です。

町政を知る良い機会です
議会傍聴にお越しください！

第1回定例会開催
3月3日(火)午前9時
問合せ先：議会事務局
☎85-5000 FAX83-3936

た町機能の大きな再編となる事業です。今後の動きを注視していきたいと思います。

示されました。①相和幼稚園の有効活用②多世代交流施設（多機能型複合施設）の整備③その他空地の活用についての検討です。町施

また、議会全員協議会で「公共サービス・公共施設統廃合に向け

今定例会では、第6次総合計画後期基本計画が承認されました。次の5年間の着実な歩みに繋げていきたいと思ひます。

編集後記